














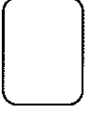
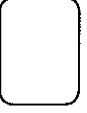

【解答】 詰めアルゴ その60

した
下のアルゴゲームは、4人プレーのペア戦のものです。

いま、ヒントとして、味方にだけ自分のカードを1枚教えます(トス)。

どのカードを教えれば、味方が敵のカードを迷いなく全て当てることが
できますか。(カードは白と黒の1~8を使っています。)

味方の手札


					
	L	K	J	I	
	M				
	N				G 
	O				F 
	P				E 
	A 	B 	C 	D 	
	↓	↓	↓	↓	
	1	1	2	3	


自分の手札 (味方にも敵にも伏せてあります。)

答え:Dを教えればよい。

(考え方の例)

○残りのカード(自分の手札を除く)

 ⇒ 2、4、7

 ⇒ 4、5、6、7、8

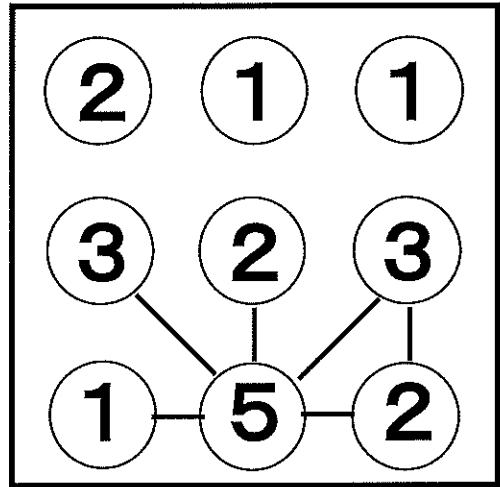
- ・ Gが8なので、H=8に決定。
- ・ I=2、L=7に決定。(味方のカードなので味方は知っている。)
- ・ 味方は、手前(自分)のカードの数字を知らないので、DとEのどちらかが3で、どちらが4なのかが分からない。また、DとEには3か4のどちらかがそれぞれ入ることは分かっているので、A=1、B=1、C=2であることは味方にもわかる。よって、Dのカードを教えれば、すべてのカードが分かる。

※Dのカードではなく、A～Cのカードを教えたとしても、味方はDとEのカードの数字を特定できないため、Dだけが答えとなります。

【解答】 ナンバーリンク その60

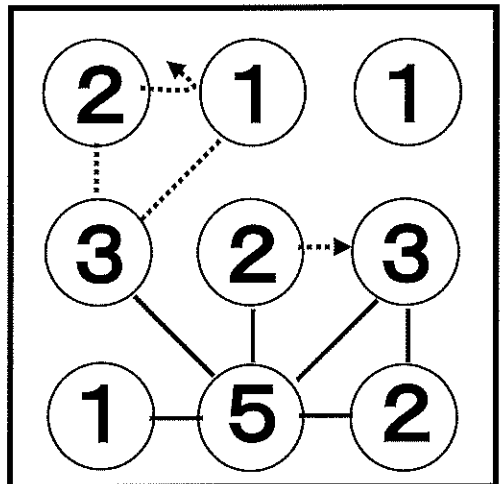
(考え方の例)

- ・ 初手で、中下⑤が、「定石：辺の上の⑤」で決定しますね。
- ・ それと同時に、右下②が決定。
- ・ ここから次の着目点を探します。今回のナンバーリンクの特徴は、中央の数字が小さい2だということです。ここから考えてみましょう。



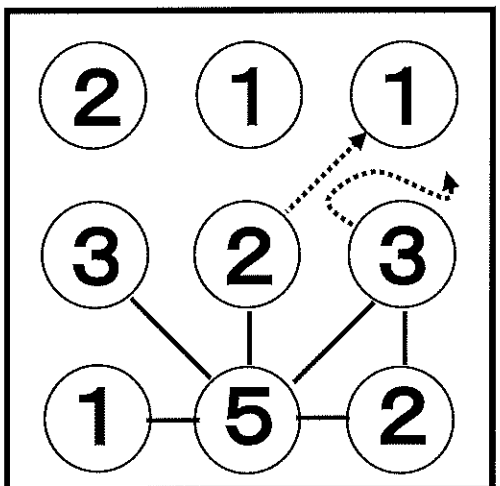
(仮定1)

- ・ 中央②は中下⑤とつながっているの、つながる残りの○は、あと1箇所です。「仮に、・・・とつなぐとすると・・・」という考え方で調べていきましょう。



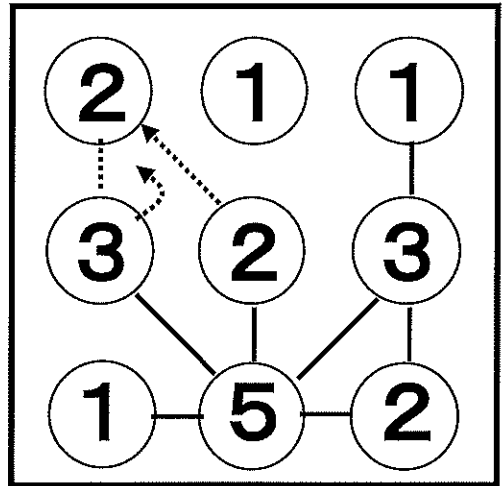
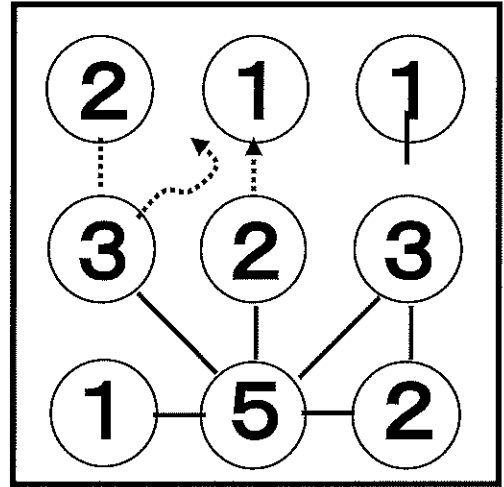
(仮定2)

- (仮定1) 中央②と右中③をつなぐ。
 ⇒中央②、右中③は決定。
 ⇒左中③が左上②と中上①とつながる。すると、左上②のもう1本が伸ばせない。
 したがって、中央②と右中③をつないではいけない。
- (仮定2) 中央②と右上①をつなぐ。
 ⇒右中③もう1本がのばせない。
 したがって、中央②と右上①をつないではいけない。
 ⇒これによって、右中③と右上①がつながることが分かる。



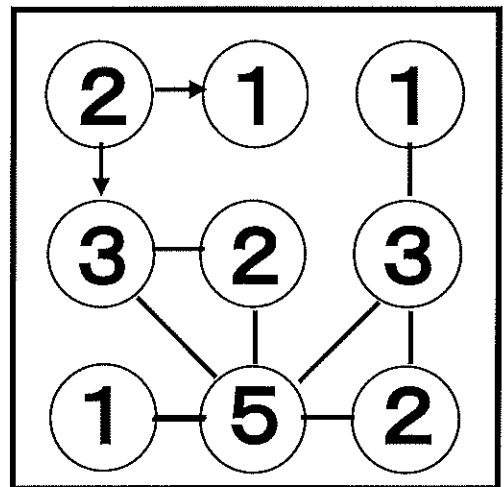
(仮定 3)

(仮定 3) 中央②と中上①、または左上②をつなぐ。
⇒左中③が残りの本数分の線を伸ばせない。



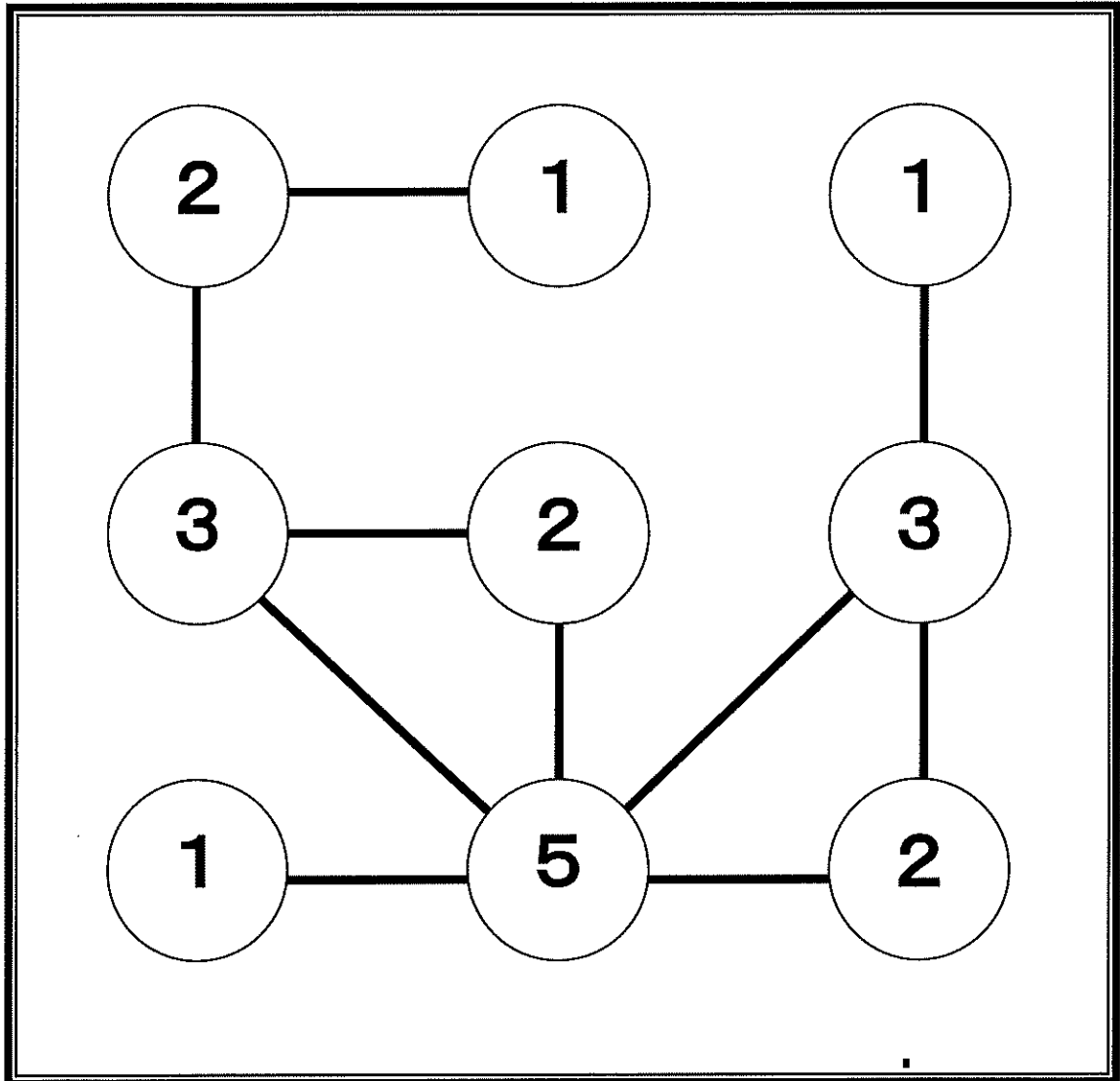
(結 論)

以上から、中央②は左中③とつながなければならないと分かりました。
最後に、左上②を①と③に線を伸ばして完成です。



答えはこのようになります。

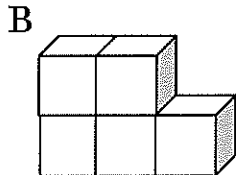
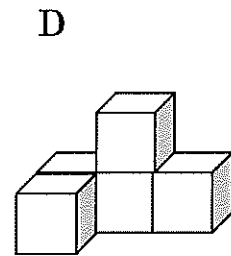
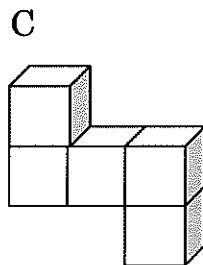
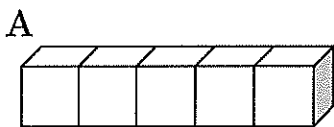
<完成図>



【解答】 チャレペー その60「立体塗り絵」

A～Dの立体は、5個の同じ立方体をはり合わせてあります。

ひろし君が、これらの立方体に色をぬっています。立方体の1つの面をぬるのに1分かかるとすると、それぞれの立体は、全部の面をぬるのに何分かかりますか。



(考え方の例)

イメージできない場合は、まずAの面を一緒に数えてみましょう。

次にB、Cを数えます。

Dは、じっくりと数えてみましょう。

A	B	C	D
22分	20分	22分	22分

